

【収入保険】私の選択・加入者の声



「けが、病気の時にも補償がある安心感」

【宮城県東松島市 齋藤 英彦さん（56）】

水稲10ヘクタールと、トウモロコシやハクサイのローテーション栽培20アールと、ナスなどの野菜苗を手掛けています。夫婦で栽培しているので、どちらかが予期せぬ病気にかかってしまうと、収穫量や収入の減少に大きく影響します。

病気やけがによる収入減少も補償の対象になるのは心強いですね。不意の事故で、営農が続けられなくなったときも、補償を受けられることで安心できます。

また、今まで指定野菜の補償制度はありましたが、対象外の品目については不安でした。これからは、**全ての農産物を対象に、収入の減少分をカバーしてもらえる**ので、新しい野菜の品目に挑戦したいと思います。

今後、高齢化による離農農家からの受託作業が増えることを考えると、個人では限界があると感じています。将来的に、従業員を雇用することになった場合、安定して給与を支給できるよう、**補償範囲が広い収入保険は心強い**です。

（農業共済新聞 [宮城県版] 2019年6月2週号より）